



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年8月14日

上場会社名 Delta-Fly Pharma 株式会社上場取引所 東
コード番号 4598 URL https://www.delta-flypharma.co.jp
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 江島 清
問合せ先責任者（役職名） 取締役 管理部門担当（氏名） 黒滝 健一（TEL）03（6231）1278
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第1四半期の業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	—	—	△275	—	△280	—	△280	—
2023年3月期第1四半期	—	△100.0	△304	—	△307	—	△308	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△43.07	—
2023年3月期第1四半期	△56.96	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	787	722	91.6
2023年3月期	906	791	87.0

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 721百万円 2023年3月期 789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	△1,312	—	△1,320	—	△1,323	—	△207.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	6,544,600株	2023年3月期	6,369,600株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	198株	2023年3月期	198株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	6,516,929株	2023年3月期1Q	5,419,439株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5類感染症へ移行し、行動制限の解除や各種イベント等の再開など消費活動は回復傾向に向かい、経済活動が一段と正常化に向かう兆しが見え始めました。一方、ロシア・ウクライナ情勢等の長期化に起因する世界的なエネルギー、食糧等の安定的な供給不安など、経済活動のインフレ圧力や各国中央銀行による金融政策等に伴う急激な為替変動などの複合的な要因が、今後の経済活動に影響を及ぼすものと見込まれ、先行きの景況感は依然として不透明な状況が続いております。

当社では、がん患者の高齢化による治療への懸念や新薬の高額化による費用への不安が進む中、経済的にも安心して家族のがん患者にも勧められる治療法を提供することを目指して、「モジュール創薬」に基づく研究開発に取り組み、各パイプラインの臨床開発を前進させました。

抗がん剤候補化合物DFP-10917は、米国における臨床第3相試験の症例登録を進めました。5月中旬に中間解析目標の150症例の登録が完了し、中間解析データの集計・解析を継続しています。また、日本におけるライセンスパートナーの日本新薬(株)が国内の臨床第1相試験の症例登録を進めています。抗がん剤候補化合物DFP-14323は国内における次試験への検討・準備を進めております。抗がん剤候補化合物DFP-17729は国内における臨床第1/2相試験の第2相試験部分の症例登録完了、集計、解析を進めております。抗がん剤候補化合物DFP-11207は治験薬の製造を行い、臨床第2相試験の開始に向けて、治験環境への影響が少ない日本での実施の検討を継続しております。抗がん剤候補化合物DFP-14927は、米国において臨床第1相試験を継続しており、次段階へ進める準備をしております。また、抗がん剤候補化合物DFP-10825は前臨床試験を完了し、日本における臨床第1相試験の開始に向けて治験用原薬の製造を開始しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間におけるマイルストーン収入等はなく、事業収益はありませんでした(前年同四半期比-%)。事業費用につきましては、開発パイプラインの臨床試験における医療機関並びに症例数の増加、次試験に向けた治験薬となる原薬や製剤の製造などを進めたことなどに伴い、275百万円(前年同四半期比9.4%減)となりました。この結果、営業損失は275百万円(前年同四半期は304百万円の損失)、経常損失は280百万円(前年同四半期は307百万円の損失)、四半期純損失は280百万円(前年同四半期は308百万円の損失)となりました。

なお、当社は医薬品事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績を記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は787百万円となり、前事業年度末と比較して119百万円減少しました。これは主として、現金及び預金が129百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は64百万円となり、前事業年度末と比較して50百万円減少しました。これは主として、未払金が37百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は722百万円となり、前事業年度末と比較して68百万円減少しました。これは主として、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ106百万円増加したものの、四半期純損失の計上により利益剰余金が280百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	844,341	714,391
その他	21,876	32,474
流動資産合計	866,217	746,865
固定資産		
有形固定資産	38,621	38,493
投資その他の資産	1,978	1,978
固定資産合計	40,600	40,471
資産合計	906,817	787,337
負債の部		
流動負債		
未払金	89,866	52,095
未払法人税等	23,704	10,398
その他	2,047	2,386
流動負債合計	115,619	64,880
負債合計	115,619	64,880
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,795,146	3,901,415
資本剰余金	3,775,146	3,881,415
利益剰余金	△6,780,732	△7,061,398
自己株式	△337	△337
株主資本合計	789,223	721,094
新株予約権	1,975	1,362
純資産合計	791,198	722,457
負債純資産合計	906,817	787,337

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
事業収益	—	—
事業費用		
研究開発費	217,860	206,511
その他の販売費及び一般管理費	86,403	69,065
事業費用合計	304,263	275,577
営業損失(△)	△304,263	△275,577
営業外収益		
受取利息	0	0
営業外収益合計	0	0
営業外費用		
為替差損	3,589	3,677
株式交付費	—	786
営業外費用合計	3,589	4,463
経常損失(△)	△307,853	△280,040
税引前四半期純損失(△)	△307,853	△280,040
法人税、住民税及び事業税	812	625
法人税等合計	812	625
四半期純損失(△)	△308,666	△280,666

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間において、行使価額修正条項付新株予約権の権利行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ106,268千円増加し、当第1四半期会計期間末において、資本金が3,901,415千円、資本剰余金が3,881,415千円になっております。